

主題：ヨベル

メッセージ 7

キリストのすばらしいパーソンをヨベルとして享受する——大いなる喜びの良き訪れ (2)

聖書： ルカ 15:1-32. 17:20-24. 24:27, 44-47

VI. わたしたちはヨベルの実際であるキリストを、羊を捜す方として、最上の義の衣として、肥えた子牛として享受することができます——ルカ 15:1-32：

- A. ルカ第 15 章において、わたしたちの救う愛としての三一の神が啓示されています。それは、失なわれた羊を見つけるときに喜ぶ羊飼いととしての御子 (5-7 節)、失なわれた銀貨を見つけるときに喜ぶ女としてのその霊 (9-10 節)、失われた息子を見つけるときに喜ぶある人としての御父です (24, 32 節)。三一の神全体が罪人を大切にし、罪人を見つけることにおいて喜ばれます——参照、創 48:15-16. 雅 5:1。
- B. 放蕩息子は彼の父の家を離れ、彼の所有と彼自身を売りました：
1. 器の内容はその所有であり、人は神の器です。ですから、もし人が所有と享受としての神を持っていないなら、彼は空であり、貧しいです——ローマ 9:21-23. エペソ 2:12. 詩 16:5. 啓 3:17-18. 伝 1:2-11, 14。
 2. 墮落した人々は真の住まいを持っていません。彼らは家なしに漂い、さまよっています。なぜなら、神が人の真の住まいであるからです——詩 90:1, 8, 10. 創 28:17-19. ヨハネ 15:4. マタイ 11:28. ヨハネ 16:33。
 3. もし人が神を享受しないなら、彼は真の自由を持つことはできません。自由は解放を意味し、すべての束縛、すべての思い負担、すべての圧迫、すべての奴隷状態から解放されることです——8:32, 34, 36. 創 5:1. II コリント 3:17。
 4. まず、サタンがわたしたちを捕らえました。それから彼は来て、わたしたちの罪を駆り立てる者、扇動する者としてわたしたちの中に住みました。その結果、彼はわたしたちの不法の主人となり、わたしたちは彼のとりことになりました。そしてわたしたちは善を行なうことができず、罪を犯すことしかできなくなりました——ローマ 7:14, 18-23. ヨハネ 8:34. I ヨハネ 5:19. 参照、啓 12:10-11。
 5. もし人が神を持っていないなら、彼が神から離れて行なおうとすることは何であれ、犬のえさ、ちりあくた、ふん土です——ピリピ 3:7-9. 参照、II ペテロ 2:22。
 6. サタンは「ベルゼブル」と呼ばれ、それは「ふん塚の君」を意味し、「はえの君」を意味する「バアル・ゼブブ」からです。サタンは、罪人を導いてはえのようにふん土を常食とさせることを専門とします——マタイ 10:25. 12:24, 27. 列王下 1:2。
- C. 子なるキリストは羊を捜す方として、彼の贖いの死と命を分与する復活を通して、わたしたちの後を追ってこの世という荒野でわたしたちを見つけました。そして、わたしたちが彼から離れたときはいつでも、彼はなおもわたしたちを捜し出されます。わたしたちは主を失望させるにもかかわらず、彼がわたしたちを忘れ、わたしたちを放棄し、わたしたちをあきらめ、わたしたちを愛さないことはできません。彼はわたしたちを彼のエコノミーのために再び起き上がらせませす——ルカ 15:3-7. マルコ 16:7. ローマ 14:4, 7-8. 申 31:6. ヨシュア 1:5. ヘブル 13:5. イザヤ 49:14-16. 箴 24:16. 参照、80:1,

17-19。

- D. ある日、放蕩息子はその霊によって目覚めさせられ、彼の所有と彼の父の家に戻りました。それはヨベル、釈放であり、すべては喜ばしく、満足させるものとなりました——ルカ 15:8-10, 17, 20, 24. II コリント 6:17-18. 参照、レビ 25:10-13 :
1. 神は地上で人と成られました。それは、彼が罪人を抱き寄せ、罪人が彼にしがみつき、彼らを信仰によって生きる、彼の愛し追い求める者たちにして、祈りにおいて、称賛することにおいて、彼に信頼することにおいて彼に歌わせるためです——ハバクク 1:1 とフットノート 1. 2:4 後半. 3:1-19. ルカ 2:8-14. 19:10. ピリピ 3:12.
 2. わたしたちが主に戻るとき、彼はわたしたちをいやし、わたしたちに包帯をし、わたしたちを活気づけ、わたしたちにとって第三日目の実際となり、わたしたちを彼の臨在の中に生きさせます。それは、わたしたちが彼を夜明けの光、またしたり、流れ下る義としての彼を知ることの追い求めるためです——エレミヤ 31:3. ホセア 11:4. 6:1-3. 箴 4:18. サムエル下 23:2-4. イザヤ 45:8.
 3. 救われるとは、わたしたちの享受のために神を得ることです。わたしたちが神を持つとき、すべてを持ちます。神を持っていないなら、わたしたちは何も持っていません。——コロサイ 1:12. エペソ 1:13-14.
 4. わたしたちは命を与える霊を享受することによってのみ解放されて、真の自由を得ることができます。神を享受する者だけが罪を犯さず、真に自由であって、束縛からの解放、釈放、自由の生活を生きます——ヨハネ 8:11-12, 24, 28, 31-36. ローマ 8:2. 詩 119:133.
 5. もしわたしたちが十分に主を享受しないなら、やはり多くのものに縛られます。わたしたちが決心することは役に立ちません。わたしたちは絶えず主に来て、彼を食べ、享受しなければなりません——I コリント 1:9. 15:10. 啓 2:7. イザヤ 7:14-15. 55:1-2. ヨハネ 6:57.
 6. わたしたちは、神がキリストの享受の境界を広げてくださるように祈るべきです。さらに、わたしたちがキリストをわたしたちの良き地として享受することは、広く、静かで、安らかであるべきです——歴代上 4:9-10, 40.
- E. 最上の衣は、帰って来た放蕩息子のぼろ服に置き換わり、信者たちに与えられる神の義としてのキリストを予表します。それは神の御前で、神の客観的な義として、外側で彼らを覆うためです。肥えた子牛は、帰って来た放蕩息子の豚のえさに置き換わり、彼らの命の供給として信者たちに与えられる神の義としてのキリストを予表します。それは彼らが主観的な義としてのキリストの中で神を生かし出すためです——ルカ 15:22-23. 詩 45:13-14. 103:1-4. 参考、ミカ 7:18-19. マラキ 4:2 :
1. わたしたちは最上の衣としてのキリストの中に住みます。そして彼は肥えた子牛として、神と人との相互の住まいのために、わたしたちの中に住みます——ルカ 15:22-23. エレミヤ 23:6. 出 28:2. I コリント 1:30. イザヤ 45:8. 61:10.
 2. わたしたちはまた、手にはめる指輪によって予表される、証印を押す霊としてのキリストを持っています。また足にはくサンダルによって予表される、汚れた地から分離する神の救いの力としてのキリストを持っています。指輪とサンダルの両方は、自由な人のしるしでした——ルカ 15:22. ハガイ 2:23. 創 41:42 とフットノート 1.

参考、エステル 8:7-8。

F. ルカによる福音書第 15 章における、わたしたちの救う愛としての三一の神の目標は、神の家（キリスト、召会、新エルサレムはすべて、わたしたちの人の霊の中で実際化される）における神の享受です。わたしたちは命の日の限り（現在の時代、来るべき時代、永遠を指す）神の家に住みます—— 8, 24 節. ヨハネ 1:14, 2:21. I テモテ 3:15-16. 啓 21:2-3, 22. エペソ 2:22. II テモテ 4:22. 詩 23:6。

VII. わたしたちは、ヨベルの実際であるキリストを神の王国として享受することができます——
——ルカ 17:20-24. マルコ 4:3, 14, 26. I ヨハネ 3:9. ローマ 14:17 :

A. 神の王国は、わたしたちの内側の霊なる主であるキリストの支配する臨在です。過去二千年間の人の歴史は、ルカによる福音書第 19 章の「わたしたちはこの人に支配してもらいたくありません」という一つの文章によって完全に描写されています—— 14 節. II コリント 3:18 後半. ローマ 14:7-9. エゼキエル 1:26. 参照、II コリント 2:14. ローマ 5:17, 21。

B. 神の王国はキリストご自身です——ルカ 17:21. マタイ 12:28 :

1. 人性における三一の神は（コロサイ 2:9）、神の王国の種、遺伝子であり、神の選ばれた民の中にまかれました。それによって神は彼らの中で成長し、彼らの中で生き、彼らの内側から表現され、発展して神の支配する領域となります——マルコ 4:26-29. I コリント 3:6-9。

2. 新約の教え全体の内在的な要素とは、三一の神が肉体と成って、彼の選ばれた民の中にまかれ、彼らの内側で発展して王国になるということです。

C. 神の目標は、神の王国の完全な発展です :

1. 福音書には、王国の種、遺伝子をまくことがあります——マルコ 4:3, 14, 26. マタイ 9:35。

2. 使徒行伝には、このまくことの増殖と発展があります。それは、王国の種、遺伝子を受け入れた、種をまく数千の者たちによります—— 6:7. 12:24. 19:20。

3. 書簡では、王国の種、遺伝子の成長を見ます—— I コリント 3:6, 9 後半. II ペテロ 1:3-11。

4. この種の収穫は啓示録に見いだされます。そこには初穂と収穫の刈り取りがあります—— 14:4, 15-16. マルコ 4:29. マタイ 13:39。

5. 千年王国は王国の種、遺伝子の完全な発展となります。そこでは御子が王であり、彼の共同の王であるすべての勝利者が「王国の遺伝子を持つ人々」です——啓 20:4, 6。

6. 新エルサレム、神の永遠の王国は、四福音書でナザレ人イエスによってまかれた王国の種、遺伝子の最も完全な発展です——啓 21:2. 22:1, 3, 5 後半。

D. わたしたちは、小羊の行く所へはどこへでも従って行き（14:4）、人の住む全地に王国の福音を宣べ伝えて、王国の種、遺伝子を増殖させ発展させ、この時代を終結させる必要があります（マタイ 24:14）。

VIII. わたしたちは、ヨベルの実際であるキリストを旧約で預言された方として享受することができます。彼は、わたしたちが罪の赦しの悔い改めを通して受け入れる方です。旧約全体はキリストの啓示であり、彼はその中心と内容です——ルカ 24:27, 44-47 :

- A. 旧約で、キリストは人性において三重の子孫となることを預言されました。それは、わたしたちの罪を赦し、神ご自身をわたしたちの中に分与して、ご自身のエコノミーを成就するためです——創 3:15. ガラテヤ 4:4. ルカ 8:5 前半, 11. ヨハネ 12:24:
1. 女の子孫としてのキリストとは、ご自身を人性の中に分与し、サタンを打ち破り、信者たちをキリストの中で罪と死から救うことを通して、肉体と成ったキリスト、また完全な人と成られた神全体について指しています——創 3:15. イザヤ 7:14. マタイ 1:16, 20-21, 23. ガラテヤ 4:4. ヨハネ 1:1, 14. ヘブル 2:14. I コリント 15:53-57.
 2. アブラハムの子孫としてのキリストは、地のすべての家族に対する祝福のためです。最後のアダムとしてのアブラハムの唯一の子孫は、アブラハムの祝福（良き地の実際）である命を与える霊と成られました。それは、ご自身をキリストの信者たちの中に分与し、彼らをアブラハムの団体の子孫とするためです——創 12:2-3, 7. 17:7-8. ガラテヤ 3:14, 16, 29. ヨハネ 14:17-20. I コリント 15:45 後半. ヨハネ 12:24. イザヤ 53:10.
 3. ダビデの子孫としてのキリストとは、手順を経た三一の神を彼のからだの肢体の中に分与するために、神の新約エコノミーを遂行している復活したキリストを指しています。それは、彼らが永遠の王国において、復活の中の王職にあずかるためです——サムエル上 7:12-14 前半. マタイ 22:42-45. ローマ 1:3. 啓 22:16. 使徒 2:30-31. マタイ 16:16-18. 啓 20:4, 6.
- B. 人性における三重の子孫としてのキリストを通して、敵は消え去り、祝福がここにあるようになり、またわたしたちは王国の中にいます。これが全聖書の啓示です。